

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	株式会社ラグーナ出版
住所	鹿児島市西千石町3-26
電話番号	099-219-9750

事業所番号	4610101851
管理者名	森越 まや
対象年度	2025年度

(I) 労働時間		55 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		20 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う資金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う資金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う資金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う資金の総額以上	○	
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う資金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う資金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方 (※)		15 点
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登録する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計(注1)		8 点
※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(IV) 支援力向上 (※)		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計(注2)		5 点
※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合:10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合:-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	125 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (実績 I ~ IV、VI)

(I) 労働時間					
前年度 (2025年度)					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	24,305.93	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,289	人
			利用者の 1 日の平均労働時間数	4.596	時間
(II) 生産活動					
会計期間 (8月~7月)					
前々々年度 (2022年度)					
生産活動収入から経費を除いた額	30,148,010	円	利用者に支払った資金総額	24,102,169	円
			収支	6,046,778	円
前々年度 (2023年度)					
生産活動収入から経費を除いた額	29,886,957	円	利用者に支払った資金総額	24,422,599	円
			収支	6,045,841	円
前年度 (2024年度)					
生産活動収入から経費を除いた額	20,700,509	円	利用者に支払った資金総額	21,309,486	円
			収支	▲ 608,977	円
(III) 多様な働き方					
前年度 (2024年度) における取組 (全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載)					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		◎利用者を職員として登用する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		◎短時間勤務に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている <input checked="" type="checkbox"/>			
(IV) 支援力向上					
前年度 (2024年度) における取組 (全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載)					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
◎研修計画を策定している <input checked="" type="checkbox"/> ◎外部研修、もしくは内部研修を 1 回以上実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> ※研修名 感染症・食中毒対策、虐待防止、支援の視点など 研修講師 森越、川畑、徳石、内 実施日・受講者数 10 月 24 日 16 人		◎研修、学会等又は学会誌等において 1 回以上発表している <input checked="" type="checkbox"/> ※研修、学会等名 日本外系精神医療学会 実施日 11 月 22、23 日 ※学会誌等名 シナプスの築い56~58号 掲載日 6、10、2月の各20日 発表テーマ 当事者視点から中井久夫を読み解くなど。		◎先進的事業所の視察・実習の実施している もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている <input checked="" type="checkbox"/> 主な視察者 保健所ボランティア講座、海外の学者、鹿児島大学、京都芸術大学、れいめい高校、日本大学の学生及び教員。全国各地の精神科医、心理士、MSWなど。 「人を大切に作る経営学会」人財塾所風の経営者20名、鹿児島県中小企業家同友会の経営者など。	
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
◎販路拡大の商談会や展示会等へ 1 回以上参加している <input checked="" type="checkbox"/> ※商談会等名 1) 出版商談 2) イベント商談 主催者名 1) 書店、取次 2) 共同受注センター 日時 1) 書籍刊行時 2) 月1~5回 内容 1) 名刺、冊子、フライヤーの商談。 2) 書籍記本数、イベント商談		◎職員の人事評価制度を整備している <input checked="" type="checkbox"/> ◎当該人事評価制度を周知している <input checked="" type="checkbox"/> 人事評価制度の制定日 2025 年 4 月 1 日 人事評価制度の対象職員数 16 名 うち昇給・昇格を行った者 16 名 当該人事評価制度の周知方法 面接		◎ピアサポーターを配置している <input checked="" type="checkbox"/> ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している <input type="checkbox"/> 配置期間 4月1日~3月31日 就業時間 1日4~5時間 職務内容 利用者への生活相談、就労支援	
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
◎前年度末日から過去 3 年以内に福祉サービス第三者評価を受けている <input type="checkbox"/> ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関		◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている <input type="checkbox"/> ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容			
(VI) 経営改善計画					
◎指定権者である都道府県 (指定都市・中核市) へ、経営改善計画書へ提出した。 <input checked="" type="checkbox"/> ※受理日 2026 年 4 月 14 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	株式会社ラグーナ出版	事業所番号	4610101851
住所	鹿児島市西千石町 3 番 2 6 号 3 階	管理者名	森越まや
電話番号	099-219-9750	対象年度	2025年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>1)出版活動では、利用者主導でつくる定期刊行雑誌「シナプスの笑い」(年3回)を刊行。企画立案、編集会議、デザイン、販促活動、納品、事務処理に対象者がかかわる。他、精神医療保健福祉、経営関係の書籍を刊行。制作では印刷所、営業では書店・取次との商談等に利用者が関わっている。</p> <p>2)鹿児島の官公庁、大学、病院、一般企業から、名刺、冊子等を受注。受注、利用者業務はデザイン、制作、検品、納品、事務処理。</p> <p>3)鹿児島県、市との連携で、友愛フェスタ、農福連携関係などの福祉イベント、地域では年3回日々の暮らし展、生命のまつりなどの一般イベントなどに参加。11月には日本外来精神医療学会の運営をを全員で行った。利用者は会場設営、商品製作、販売、事務処理にかかわっている。</p>	<p><活動の様子></p> <p>以下のSNSにて、地域交流の様子を記載しています。ご覧ください。</p> <p>ホームページ : https://lagunapublishing.co.jp/ フェイスブック : https://www.facebook.com/LagunaPublishing/ Instagram : https://www.instagram.com/lagunapublishing/ X : https://x.com/lagunapub</p>
<p><目的></p> <p>精神医療福祉に関わるすべての人が堂々と生きられる社会の実現のために、地域での役割を担い責任を果たすことで、地域に溶け込むことを目的としている。</p>	
<p><成果></p> <p>各部署の業務を分解し、本人の強みに応じて適材適所に配置すること、体力(体、頭、気、薬の疲れ具合)に応じた勤務時間数を個別に相談するなかで、スタッフも利用者も病の回復が業務内容、勤務時間数での確認を続けている。また、地域交流、多数の視察者との交流の中で感謝の心と自信が深まった。本年は、精神医療について書籍を、患者、専門家両方の視点から考え、弊社ならではのユニークなものを刊行し、ブランド力を高めていく。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>当社は創業57年の地域密着型印刷所です。15年以上前から、ラグーナの社員、利用者のみなさんとは、書籍、論集、パンフレット、リーフレット、チラシ、書籍、論集等を共同で制作し企業、病院、官公庁に納品しています。納品先の評価も高く、福祉事業所というよりよきパートナーとして信頼しています。個別の仕事では、社員、利用者とメールや対面で接していますが、DTPの知識があり、説明が的確で、分かりやすいためスムーズなやり取りができています。</p> <p>課題は、燃料費、紙、インクなどの原材料費の高騰が続いており、また、電子化の流れの中で顧客をいかに獲得していくかです。相談の上、適切な取引価格を設定し、品質とサービスで地域の方々への貢献できるように取り組んでいきます。</p>
--

連携先企業名	創文社印刷	担当者名	会長 迫田寅雄
--------	-------	------	---------

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	株式会社ラグーナ出版	事業所番号	4610101851
住所	鹿児島市西千石町3番26号3階	管理者名	森越まや
電話番号	099-219-9750	対象年度	2025年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>	<活動の様子>
<p>編集部（校正課・デザイン課）、事務部（経理課・事務課）、営業部、制作部の4部6課に部署を分け、各部署の業務を分解して、それぞれの強みに合わせて仕事を行っている。各種イベント、特に多文化精神医療学会大会では、大会誌制作、事務会計、集客、当日の運営、発表をそれぞれが役割を担い、全員で成功に導いた。通常業務では書籍販売、会場設営、事務経理の役割を明確にし、各部署それぞれが役割を果たした。また、日々の日報で睡眠時間、服薬、体力、気分の安定度、集中力をお互いに確認し、自己の健康管理能力を磨いている。</p>	<p>以下のSNSにて、地域交流の様子を記載しています。ご覧ください。 ホームページ：https://lagunapublishing.co.jp/ フェイスブック：https://www.facebook.com/LagunaPublishing/ インスタグラム：https://www.instagram.com/lagunapublishing/ X：https://x.com/lagunapub</p>
<p>視察者、イベントへの参加を通じて自己効力感(自分は役に立っているという感覚)を育てることを目的とした。孤立しないことと、仕事を通して安定した生活がメンタルヘルスの安定に役立つことを目的とした。</p>	
<p><成果></p> <p>各部署の業務を分解し、本人の強みに応じて適材適所に配置すること、体力(体、頭、気、薬の疲れ具合)に応じた勤務時間数を個別に相談するなかで、スタッフも利用者も病の回復が業務内容、勤務時間数で確認できるようになった。また、地域における役割を理解することで、感謝の心と自信が深まった。コロナでできなかった外へのつながりも回復し、出版活動を通じ地域との交流を深めた。本年も地域精神医療について患者、専門家両方の視点から考えた本を刊行する。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>当社は創業57年の地域密着型印刷所です。15年以上前から、ラグーナの社員、利用者のみなさんとは、書籍、論集、パンフレット、リーフレット、チラシ、書籍、論集等を共同で制作し企業、病院、官公庁に納品しています。納品先の評価も高く、福祉事業所というよりよきパートナーとして信頼しています。個別の仕事では、社員、利用者ともメールや対面で接していますが、DTPの知識があり、説明が的確で、分かりやすいためスムーズなやり取りができています。</p> <p>課題は、燃料費、紙、インクなどの原材料費の高騰が続いており、また、電子化の流れの中で顧客をいかに獲得していくかです。相談の上、適切な取引価格を設定し、品質とサービスで地域の方々への貢献できるように取り組んでいます。</p>	
連携先企業（担当者）	創文社印刷 会長 迫田虎雄

利用者からの意見・評価

<p>入社して4年目です。最初は週2日6時間でしたが、ゆっくり勤務日数と時間を増やし、今は体調が安定して週5日30時間働けるようになりました。4月にはパートタイムから準社員に昇格します。体調・体力・不安なことなどはその都度、スタッフに相談できる体制であったことが今に繋がったと思います。業務は事務職で、給料のための勤怠管理、国保連への給付費の請求など責任が重いですが、やりがいもあり、同僚やスタッフと相談しながら知識と技術の向上に努めています。課題は、通勤時間が長いことです。気力・体力を使うので日々の疲れをため込まないように気を付けています。</p>
--